

夏季休暇中の諸注意について

夏季休暇中は、課外活動やインターンシップ、ボランティアなど様々な予定を計画していると思います。

一人ひとりが日本大学の学生としての自覚を持ち、安全や健康に留意しながら責任ある行動をとるために、以下の項目に留意しつつ、事故なく充実した夏季休暇を過ごすよう心掛けてください。

1 交通ルールの順守

旅行などで車やバイク及び自転車を利用する際は、交通ルールを順守し、事故の加害者・被害者にならないよう気をつけてください。

2 飲酒における事故防止

お酒の席で気持ちが開放的となり、一気飲み（飲酒強要）や、未成年者の飲酒、セクハラ、器物損壊、喧嘩などのトラブルには十分気をつけてください。

3 モラル遵守とネット利用上の注意

本人によるツイッターなどを用いた過激な動画投稿・発言や反社会的行動が、ネット上で“炎上”し、本人の個人情報などがネット上に晒されるなどのトラブルが報告されています。学生としてのモラルを遵守し、また軽率な言動に及ぶことのないよう、十分留意ください。

4 悪徳商法による被害防止

悪徳商法、架空請求、ギャンブルなどお金のトラブルは、多重債務への一歩です。“おいしい話”には気をつけましょう。

5 違法薬物による被害防止

薬物の誘惑には絶対に負けないでください。たった1回の薬物乱用により、脳などの中枢神経に障がいが見られます。また、入手先には暴力団などの反社会勢力が関わっている場合が多くあります。

6 熱中症への注意

熱中症は屋外だけではなく屋内でも起こります。体調を整え、水分をこまめに摂るなど、熱中症にならないよう十分注意してください。

※ 万が一、事故や事件に巻き込まれた場合には、速やかに学生課まで連絡してください。（TEL 055-980-1901）

以 上

令和2年8月 学生生活委員会／学生課